

リンレイ

密着強化 & 防水ポリマーによる
高密着性・高耐水性で
キズ・水から強力ガード!!



鏡面塗装フローリングにも対応

ハイテク フローリングコート

HIGH-TECH FLOORING COAT

高硬度UV塗装・鏡面仕上げ 木質床材専用樹脂ワックス

ハイテクフローリングコート

床材メーカーとの共同開発により誕生
高硬度UV塗装・鏡面仕上げ 木質床材専用樹脂ワックス

高耐水 水に濡れても白化しにくい、優れた耐水性

防水ポリマーの配合により耐水性に優れ、水分によるワックス皮膜の白化・剥がれのトラブル発生を防ぎます。汎用樹脂ワックスでは、密着不良が起こり、水分の影響で「白化」が発生してしまいます。

高密着 高い密着性で剥がれを防ぐ

フローリングの、どのような塗装に対しても高い密着性を発揮。従来のワックスに見られた、剥がれの発生を防ぎます。

抗菌 安心の抗菌仕様

抗菌仕様で細菌やカビの繁殖を抑制します。

耐すべり性 最適なスリップ特性。安全性もバツグン

住宅内歩行での安全面を考えた、最適なスリップ特性を発揮します。(静摩擦係数: 0.55~0.60)。

ウレタン樹脂配合で、キズ・摩耗に強く剥がれにくい

耐摩耗性・耐傷つき性に優れた柔軟かつ強靱な皮膜を形成。

環境面へも対応し、シックハウス問題にも配慮

厚生労働省指針値該当成分(13物質)を使用していません。

こんな症状、出ていませんか?!

水剥離

水白化

密着不良

ワックス仕上げに関するトラブルが急増しています!

塗り(光沢)ムラが目立つ
特に2回塗布した場合



ワックスが剥がれやすい



キズがつきやすい



パウダー化が起こる
白い粉化



水白化が起こる
水がたれた部分が白くなる



水剥離が起こる
水がたれた部分が剥がれる



トラブルの発生要因

フローリング特性に合ったワックスを使用していない

フローリングにはさまざまな特性があり、それぞれの特性に合ったケミカル(樹脂ワックス、洗剤等)の選択が必要です。床材に合わないワックスを使用すると、ワックスの剥がれなどのトラブルにつながります。

使用上の注意

- 塗布前は、必ず手順に従って、洗剤拭きや洗浄を行った上でご使用ください。これを行いませんと密着や仕上がりに悪影響を及ぼします。
- ワックスを使用する際は、床材メーカー発行の作業手順書または床材Labo.の発行する「新築引き渡し美装作業標準書」等を参照の上、注意してご使用ください。

■推奨メーカー

札鶴ベニヤ株式会社/丸玉産業株式会社/北海道パーケット工業株式会社/株式会社テオー小笠原/松原産業株式会社/秋田プライウッド株式会社
藤島林産株式会社/矢島木材乾燥株式会社/YKK AP株式会社/株式会社オリエント/パナソニック エコソリューションズ内装建材株式会社
住友林業クレスト株式会社/エーディーワールド販売株式会社/株式会社川島織物セルコン/株式会社LIXIL(旧トステム株式会社)/株式会社トッパンコスモ
株式会社ニッシンイクス/株式会社望造BO&COボード株式会社/ミャンマーチーク販売株式会社/株式会社ユーケン/株式会社オーシカ/大建工業株式会社
株式会社東京工営/天龍木材株式会社/株式会社ノダ/アイカ工業株式会社/株式会社イクタ/株式会社スズキ/株式会社岐北インテリア
プレイリーホームズ株式会社/ウッド・ツーツ株式会社/アイオーシー株式会社/朝日ウッドテック株式会社/永大産業株式会社/パナホーム株式会社
株式会社昭和洋樽製作所/株式会社センエイ/ダイヤ扶桑株式会社/東亜コルク株式会社/株式会社竹田木材工業所/大日本印刷株式会社/東洋テックス株式会社
南海プライウッド株式会社/大倉工業株式会社/株式会社穴吹工務店/株式会社カスコ/株式会社ウッドワン/中本造林株式会社/株式会社日商
日東フローリング株式会社/池見林産工業株式会社 株式会社アース貿易/株式会社東商会/

※順不同、敬称略での掲載とさせていただきます。※上記掲載メーカーは一部です。主力商品の適合試験は終了しております。対象床材については、お問い合わせください。

株式会社 リンレイ 〒104-0061 東京都中央区銀座 4-10-13
TEL.03 (3541) 4851 (代)

東京(業務製品部)03(3543)2281
大阪06(6394)4571 名古屋052(581)8241
札幌011(521)5271 仙台022(223)6868 広島082(232)2333
高松087(834)2738 福岡092(883)7000

FM589905/ISO9001
EMS589904/ISO14001
秦野事業所認証登録

フローリングにワックスを塗る際の注意点!!

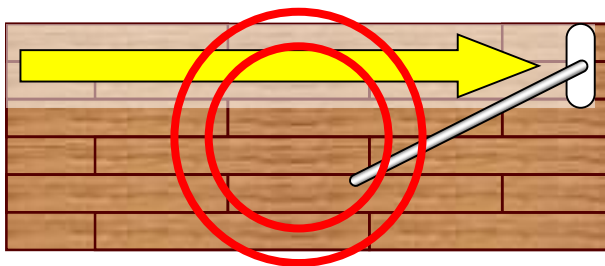
フローリングにワックスを塗る場合は**標準の塗布量を守り**、床板の溝部分（目地部分）にワックスが溜まらない様に注意して塗ってください。

溝にワックスが溜まったまま放置すると、床板の膨れや床鳴りの原因になる可能性があります。必ず、次の事項をお守りください。

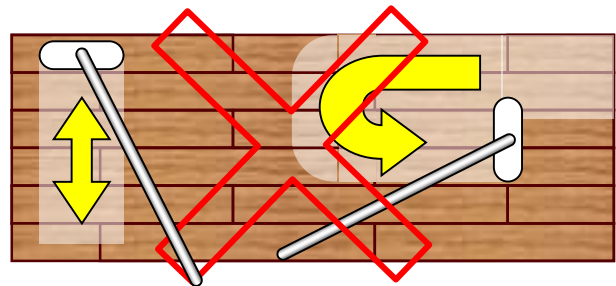
- ① **ワックスが溜まらない様に塗布量を調整してください。**
- ② **ワックスが溜まってしまった場合は直ぐに拭き取る様にしてください。**
- ③ **ワックスを塗布する際は下記の塗布時のポイントをご参照ください。**



■ワックス塗布時のポイント



ワックスを塗る際は、モップを長い溝に沿って途中で止めたりせずに端から端までを塗ります。



途中で折り返したり、長い溝と垂直になる様な塗り方では、溜まりが出来やすくなります。